

[illegible]

[illegible]



議席 番号	13	受付 番号	3	令和 4 年 12 月 5 日 午前 10 時 20 分 受 付
----------	----	----------	---	-------------------------------------

令和 4 年 12 月 5 日

四万十町議会議長 味元 和義 様

四万十町議会議員 堀 本 伸



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項 (テロップ)	質問の要旨 (具体的に記入のこと)	答弁を求める者
十和地域の図書室設置計画	○現在計画中の文化的施設整備事業の事業説明の中で、執行部より十和地域にも図書館設置の事業計画等の説明を受けてきたと記憶している。 さらに、去る11月2日に十和地域で行なわれた住民説明会及び意見交換会の会場で中尾町長が、十和地域にも図書館を設置する等の意向を示したと聞いている、すでに町民間では様々な情報の中で困惑しているので次の点を確認をする。 1. 十和地域にも図書館を新設する考えか伺う。 2. 設置として、方法はこれからの協議になるのか伺う。 3. 作業工程には時間が要する、計画に早期着工することはできないのか伺う。	町 長 教育長
文化的施設整備事業について	○町は令和4年11月1日～大正・十和・窪川の3地域で資材価格の高騰による事情の住民説明会及び意見交換会を実施してきた。町長は全容を踏まえ何を感じ、どう判断したかを伺う。 1. 会場の参加者は小人数とは言え、町民は現在計画の施設 (延べ床面積2000㎡) の建屋及び、増額予算約7億円等の課題をどのように考えていると思うか。 2. 施設整備事業の一時休止を求める内容で町執行部に対し、町民が立ち上げる「町の未来を考える会」より3,500筆余りの署名が提出されている。(12月1日付高知記事) 町長はこの民意をどう判断するのか伺う。 3. この施設整備計画に対して住民と町行政の意識には大きく乖離していると判断し地方自治の崩壊を危惧するが、町長の考えを聞く。 4. 町にとって人口減少が大きな課題である。町長は報道コメントで人口減に歯止めをかけるために、この施設整備が必要であると言っている。この事業で一番の関心事はそこにあるので町長の具体策を聞く。 5. 民意を無視した、強行策は町政の混乱を招き成功例は極めて低いと判断する。自治の崩壊を回避するには、全てがバランスを整えるべきである。現在、町が示す3つの選択肢の中で「事業の一時休止」を行いまちづくりの主権者である町民に「住民投票」そこに委ねるべきと思うがどうか。	町 長



議席 番号	15	受付 番号	4
----------	----	----------	---

令和 4 年 12 月 5 日
午前 10 時 44 分 受 付

四万十町議会議長 味元 和義 様

令和 4 年 12 月 5 日

四万十町議会議員 橋本 章 央



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項（テロップ）	質問の要旨（具体的に記入のこと）	答弁を求める者
文化的施設について	1. 仮に今、文化的施設が整備されなくなった場合の対応はどうなるのか。懸念事項は。	町 長
	2. 町立図書館・美術館の意義と設置条例に関して	
	3. 説明・意見交換会では文化的施設の計画通りの整備を求める声が出たが、それをどう受けとめているか。	
	4. 町の財政状況から、この施設規模・事業費・ランニングコスト等は適切と考えるか。その根拠を示せ。	
	5. 先に示された「選択肢」の②③を選ばない理由について。	
	6. 町の未来を「長期的な視点」で考えたとき、文化的施設の整備によって目指しているところは何か。	
義務教育課程のビジョンについて	1. 小中一貫校・義務教育学校について総合教育会議・教育委員会での協議内容について	町 長 教育長
	2. 保護者・関係者と情報の共有はできているか。	
	3. 特色ある学校づくりを目指すため試案はあるか。	
	4. 児童・生徒数減少の対策として、移住・定住の対策の一つとして明言してはどうか。	
不登校について	不登校の現状と対策について	教育長

[illegible]

四万十町議会議員 古谷 幹 夫